

デバイスの登録を解除してスマートアカウントに再登録するにはどうすればよいですか。

内容

外部のお客様/パートナー様のみ：これらの手順は、お客様やパートナーが問題を解決するために自身で次のアクションを実行する際に役立ちます。お客様やパートナーがこの手順に従って問題に遭遇した場合は、ライセンスサポートでケースをオープンするように依頼してください (<https://www.cisco.com/go/scm>) 解決に役立ちます。お願いします DO NOT ライセンスサポートチーム以外のシスコ社内リソースを使用している場合は、これらの操作を自分で実行します。

開始する前に、次の項目を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント
- スマートアカウントユーザ、スマートアカウント管理者、仮想アカウントユーザ、または仮想アカウント管理者ロール
- デバイスのCLI (コマンドラインインターフェイス) またはGUIへのアクセス

デバイスの登録解除

1. ユーザは、製品コンフィギュレーションガイドの手順に従って、登録解除を実行する必要があります。

デバイスの再登録

ステップ1：に進む [Cisco Software Central \(登録ユーザ専用 \)](#) cisco.com クレデンシャルでログインします。 .

ステップ2：右上隅のスマートアカウントセレクトからスマートアカウントを選択します。

ステップ3: Smart Software Manager セクションの下にあるライセンスの管理をクリックします。

ステップ4：インベントリタブをクリックします。 .

ステップ5：仮想アカウントの選択。

ステップ6: General タブにある New Token ボタンをクリックします。

ステップ7: Proceed をクリックします。

ステップ8：詳細を入力します。 .



注：

- チェックボックスをオフにすると、この登録トークンに登録されている製品に対して、より高いレベルの製品暗号化機能を有効にする機能が削除されます。注：
- クラスCおよびDの場合、チェックボックスは表示されません。

ステップ9:Create Tokenをクリックします。



注：

- オンプレミスアカウントのトークン生成は、オンプレミスサーバを介してのみ実行できます。注：
- トークンの生成は、オンプレミスアカウントにリンクされている仮想アカウント内で制限されます。トークンの生成は、オンプレミスサーバで実行できます。
Licensing Workspace > Inventory > Generalタブ> New Token

ステップ10：トークンが作成されると、通常のタブに表示されるので、青い矢印 新しく作成したトークンの横に、新しく作成したトークンをコピーします。

ステップ11：ここで、コマンドまたはproductを使用した手順を使用して、新しいデバイスを登録します。設定ガイド。

トラブルシューティング：

コマンドを実行しましたが、デバイスがスマートアカウントに表示されたままです。

1. 次に [Cisco Software Central \(登録ユーザ専用\)](#) Cisco.comアカウントでログインします。
2. クリック ライセンスの管理 通常の Smart Software Manager.
3. 次の インベントリ タブをクリックし、 仮想アカウント デバイスの登録を解除する必要があります。
4. 次の 製品インスタンス tab.
5. 削除するデバイスごとに、 ドロップダウンフィルタを選択し、 削除 の下に [アクション (Actions)] カラム.

このプロセスで対処できない問題が発生した場合は、 でケースをオープンしてください。

[Support Case Manager](#) スマートアカウントのソフトウェアライセンス.

このドキュメントの内容に関するご意見は、送信してください。 [こちらからアクセスできます。](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。